



職場体験学習を受け入れました

地域医療連携部 田中裕之

10月15日(水)～17日(金)の3日間、青森県立三本木高等学校附属中学校 生徒8名の職場体験学習を受入れました。1階エントランスホールでボランティアの方々と一緒に来院者へのあいさつ運動やサポートを行ったり、SPD センターでの作業体験、18日(土)に開催された病院ふれあいまつりの準備や広報など、短い間でしたがとても幅広く活動してくれました。参加者のほぼ全員が将来医療従事者を目指しており、やる気に満ちた生徒さんたちの言葉に、十和田市の明るい未来を感じました。



「とわだ駒街道マラソン大会」参加報告

地域医療連携部 成田圭子

10月5日(日)、秋らしい運動日和の下、十和田市立中央病院として、「とわだ駒街道マラソン大会」に参加しました。坪看護局長、三浦副看護局長はじめ、糖尿病ケアチーム、慢性腎臓病チーム、ハートチームのメンバーと、放射線技術科及び地域医療連携部有志、総勢15名で啓発活動



の一環と、「病院ふれあいまつり」のPRのためにジョギング2kmを走りました。沼端主任看護師と、寅谷看護師が中心となり8月から勤務終了後に走り込み(?)をしたことも功を奏し全員無事、ケガ無く完走できたことにホッとしています。日頃の運動不足の解消とリフレッシュになり、とても清々しい汗をかくことができました。



団体賞もいただきました！



外来担当医表

※随時更新していますので下のURLか右QRコードよりご確認ください。

<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/old/03sinryo/03gairaiDoctorList.html>



令和7年度 第13回 病院ふれあいまつり 開催報告

業務課

10月18日(土)「令和7年度第13回病院ふれあいまつり」を開催しました。子どもから大人まで楽しみながら学べる体験・無料測定・健康相談など健康づくりに役立つ医療チームブースや、ステージイベント、公開講座など多彩なプログラムをご用意し、地域の皆様をおもてなしました。1階エントランスでは吹奏楽のファンファーレを皮切りにコンサートやおゆうぎなどが繰り広げられ、1・2階の各ブースも多くのお客様で賑わいました。また、今年は「マンモサタデー」(当院健診センターで休日に乳がん検査をうけられるプログラム)と同日開催とし、乳がんを悲しむ人を一人でも減らしたいと活動されている「とわだをピンクにそめる会」様(上村鮎子会長/十和田乗馬倶楽部 代表)と、市健康増進課との合同で「とわ歩」(市の健康アプリ)ポイントをもらえるスタンプラリーを開催しラリー参加者は「世界流鎗馬選手権」会場と当院を巡りました。まつりの最後には、当院メンタルヘルス科 徳満敬大 科長が【家族単位の視点にもとづく周産期メンタルヘルス支援】と題した市民公開講座を行いました。約350名が来場され盛況のうちに終了することができました。ご来場の皆様、開催にご協力いただいた方々、誠にありがとうございました。

エントランスの様子



杉田実行委員長(院長)挨拶

《クレールウインドオーケストラ》

《院内保育園「さわらびキッズルーム」》

《洋楽ポップスユニット 桜田マコト&Naoko》

《クラシックギターデュオ ea-Z's(いへ〜爺〜ず)》

医療スタッフセミナー

医療チームブースなどの様子



1F・2F 外来の各ブースでは大人から子どもまで興味津々



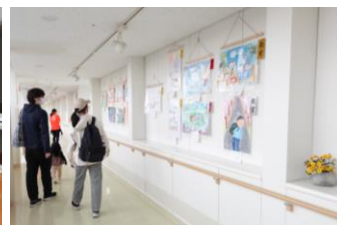
初参加の上十三歯科医師会ブースは地域の歯科の先生方が診てくださるとあって大賑わい!



櫻田市長にもお運びいただきました



別館2階講堂で行われた市民講座「家族単位の視点にもとづく周産期メンタルヘルス支援」講師：メンタルヘルス科 科長 徳満敬大先生



南渡り廊下の MOA 美術館児童絵画展

11月の十和田市民あんしん生活活用講座

『人生会議 (ACP) をご存じですか? ~わたしの参考書~ を活用した ACP』



日時 11月25日(火) 17:00~
講師 十和田市病院事業管理者 丹野 弘晃 氏
上十三介護支援専門員協会 会長 豊田 佳緒里 氏

場所 1階エントランスホール 料金無料 参加方法 要予約
予約方法 電話又は右QRコードからお申込みください。
申込先 十和田市医療介護連携相談支援センター(当院内)
Tel: 0176-23-5121(代) Mail: towada.renkei@gmail.com

